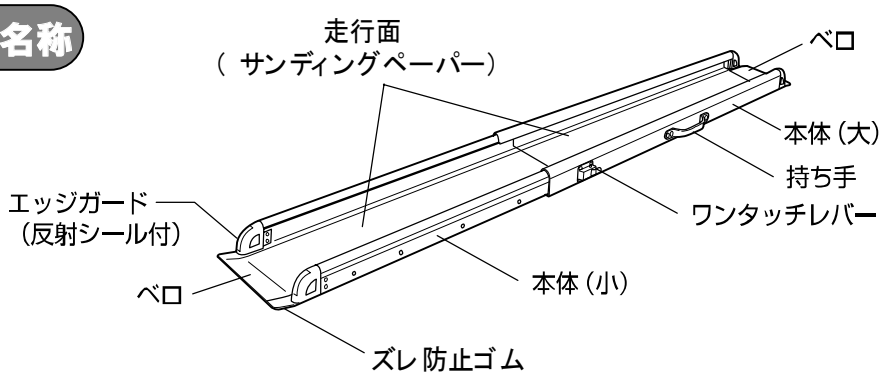
介護保険
レンタル対象品

ワンタッチスロープ
メンテナンス　ガイド

株式会社リッチェル

各部名称



日常点検

製品を安全に使用していただくために日常点検をお願いします

点検箇所/部材名	イラスト	点検方法	点検項目	不良の処置	参照項
本体		目視・触感	本体・ベロの変形	使用禁止	—
		目視・触感	危険な突起	補修・修理	❺
持ち手		目視・触感	リベットはずれ	修理	❻
		目視・触感	破損・変形	交換	❻
走行面		目視・触感	サンディングペーパーの剥がれ	補修・交換	❺❽
		目視・触感	走行面の損傷・磨耗	補修・交換	❹
ズレ防止ゴム		目視・触感	亀裂や損傷	交換推奨	❼
		目視・触感	剥がれ	交換	❼
エッジガード		目視・触感	破損・亀裂・危険な突起	補修・交換	❼
		目視・触感	リベットはずれ	修理	❼
		目視・触感	ゆるみ・がたつき	修理	❼
ワンタッチレバー		動作確認	確実にロック・ロック解除する	交換	❻
		目視・触感	ゆるみ・がたつき	修理	❻
品質表示シール		目視・触感	擦れキズ・剥がれ・紛失	交換	❾
		目視・触感	変色による読みにくさ	交換	❾
反射シール		目視・触感	反射シール破損・剥がれ	交換推奨	❼
		目視・触感	反射シール剥がれ・めくれ	交換推奨	❾

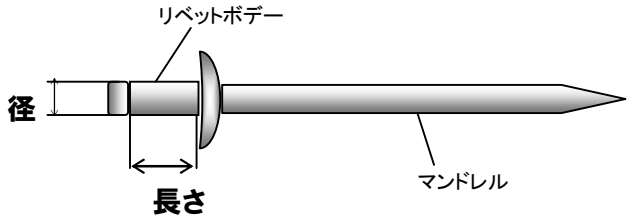
部材のゆるみ・がたつきはリベットを打ち直してください
交換部品はリッチェルからの支給品を使用してください

使用する道具

電動ドリル
ドリル刃　φ5.5～6.5
リベッター
ブラインドリベット
センターポンチ
カッター
金属やすり　荒目　細目
金属用パテ
ラッカー薄め液
ウェス
塗料
- **シルバー**
- **つや消しクリア**
- **つや消しブラック**

瞬間接着剤
砂

ブラインドリベット



部品名	規格コード	リベットサイズ（mm）
エッジガード底面	6-16	Φ4.8×長さ29.7
エッジガード側面（大）	6-16	Φ4.8×長さ29.7
エッジガード側面（小）	6-10	Φ4.8×長さ21.3
持手	6-5	Φ4.8×長さ12.8
ワンタッチレバー	4-3	Φ3.2×長さ8.2

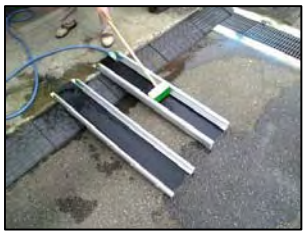
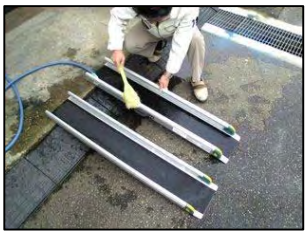
※販売は別途お問い合わせください。

洗浄

ケガ防止のため軍手などを着用して行ってください。

●まず、砂やドロ、ごみなどの汚れをとりのぞきます。手でとれる大きなごみはとって、
あとはホウキではくか、掃除機で吸いとります。

●泥や汚れがひどいときは、薄めた中性洗剤（マジックリンなど）を使い、
毛先の柔らかいブラシを使用して洗い流してください。

●ひどい油汚れなどには、ラッカー薄め液をやわらかい布に
染み込ませて拭いてください。

●本体小と本体大を分解した状態で、水分をよく拭き取ってから、立てかけて陰干ししてください。
乾燥後は、本体を組んで横置きにして保管してください。

【注意】
乾燥庫を使用する際は、温度設定を45度以下にしてください。
走行面や滑り止めが剥がれやすくなります。

エタノールによる消毒

●高濃度エタノール（70～80w/w%程度）を主成分にした洗浄剤などで洗浄してください。
または、高濃度エタノールを直接スプレーして使用してください。

次亜塩素酸ナトリウム液による消毒

●バケツに、次亜塩素酸 ナトリウム10％溶液を水で約2000倍に希釈した溶液を作り、
モップなどで本体を洗ってください。
全体を洗い終えたら、流水にて全体をキレイにしてください。

【注意】
使用方法を誤ると金属類が腐食してしまいます。

定期的な注油

●本体のスライド部やワンタッチレバー部は、洗浄のたびに潤滑剤を注油してください。
シリコーン系の潤滑スプレーを軽く噴き付けてください。

保管について

●泥や油をつけたまま放置するとアルミは腐食しやすくなります。汚れを落とし、陰干しし、
乾燥させてから直射日光の当たらない風通しの良いところに横置きにして保管してください。
立てかけての保管は避けてください。

キズの補修

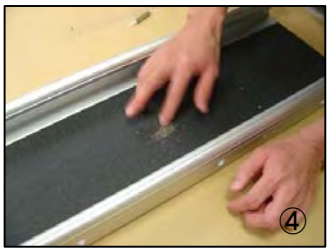
サンディングペーパー補修

サンディングシートの剥離は放置しておくと、広がりますので早急に補修してください

走行面をキレイに洗浄し、砂やホコリを
取り除いてから作業をおこなってください

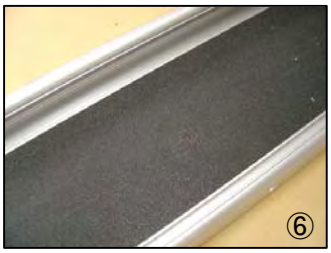
剥離した部分に、瞬間接着剤を
少量塗りこみます

接着剤が硬化しないうちに、手早く
少量の砂を散布してください



接着剤が乾燥したら
余分な砂や、大きな粒は取り除き
平坦にならしてください

砂の色が目立つ場合は、
黒マジックやスプレーで
色を塗ってください



補修後、24時間は
使用しないでください

本体の傷の補修

小さなキズは手で触れて痛い場合、金属やすりやサンドペーパーにて平滑にしてください

本体エッジの凹みなどは、
周囲の盛り上がった部分を
金属やすりにて、削り落とし
平坦にします

削り粉を除去し、
金属パテを盛ります。
完全に硬化するまで
乾燥させてください
（24時間は放置）

硬化した後、金属やすりや
耐水サンドペーパーにて、
表面を平滑にしてください

周囲の汚れを、ラッカー薄め液にて
きれいに拭き取ってください

スプレーなどで塗装する際は
マスキングしてください。
補修面に対して大きめの
穴を開けたダンボールなど
を使用します

カラースプレーは、
説明書にしたがって
使用してください

補修が完了してから、
24時間は使用しないでください

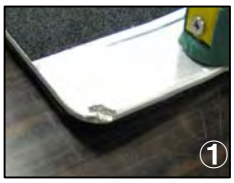
⚠注意

●本体を貫通するような穴は補修せず、使用を中止してください。

修理・補修

本体エッジの修理

手で触れて痛いものは早急に修理してください



手で触れて痛い
突起などがある
場合

突起部分を
金属やすりにて
削ぎ落とします

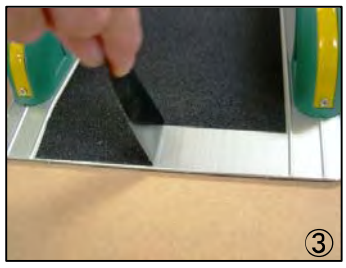
手で触れても
痛くなくなるまで
表面を削ります

サンドペーパーにて
表面を平滑にして
ください

サンディングペーパーのメクレ補修

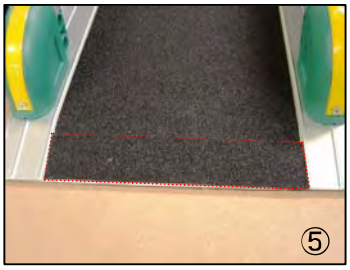
端からのメクレがある場合

メクレから5cm程度離して、
カッターで切り取ってください



ゆっくりと剥がしてください

両面テープの粘着が残ったら、
ラッカー薄め液できれいに
拭きとってください

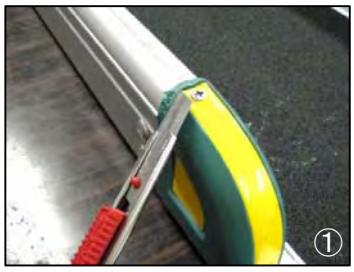


切り取った部分と同サイズのペーパーを
貼り付けます
つなぎ目がないように貼り付けて、
製品からはみ出した部分は
切り取ってください

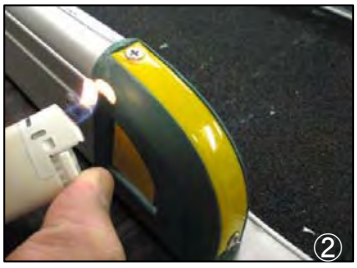
貼り付けたあとは、錘を載せて、
しっかりと接着させます。

**貼り付け後24時間は、
使用しないでください**

エッジガードの補修



エッジガードにキズがつき、
メクレなどがある場合は、
カッターで表面を滑らかに
仕上げてください



仕上げた部分は白化する
ことが多いので、ライターなどで
軽くあぶってください

**亀裂が入ったものや、
変形したものは
新品に交換してください**

**交換方法は
部品交換②を
参照してください**

部品交換①

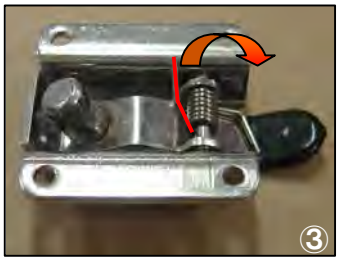
部品交換は2人以上で作業を行ってください

ワンタッチレバー交換

ブラインドリベット　φ3.2　長さ8.2mmを4本使用します

ドリルにてブラインドリベットを
全てはずします（4箇所）

穴に残ったブラインドリベットは
ポンチなどではずしてください



赤線で示したバネは
圧縮させた状態で
取り付けます

【重要】
ワンタッチレバーの取り付け部の裏には、
PPテープを貼り付けます。
不要な部分は台座の形状に沿ってキレイに
切り取ってください。
これにより、本体の腐食を防ぎます

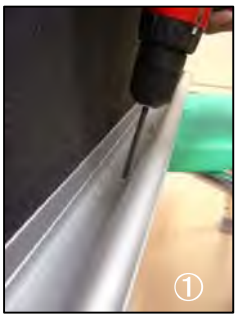
バネを本体の側面に
押さえつけたまま
ストッパーピンを穴に
セットしてください

セットしたピンを軸にして
スライドさせるように
リベット穴位置に
合わせてください

手を離すとバネがはずれるので
このままブラインドリベットを
打ってください。
取り付け完了後に作動確認を
行ってください

持ち手交換

ブラインドリベット　φ4.8　長さ12.8mmを4本使用します



本体内側からドリルにて
ブラインドリベットを
外します（4箇所）
残ったリベットはポンチなどで
はずしてください
（ドリル刃φ5.5～6．0使用）

ブラインドリベットについていた
ワッシャーは再使用可能です

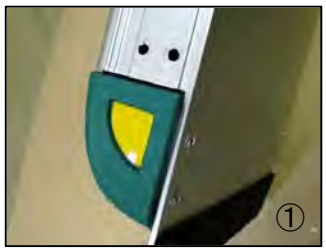
ワッシャーを入れてから
ブラインドリベットを
打ってください
ワッシャー仕様
内径φ5.3　外径φ10
厚さ1.2mm

【注意】
●ワッシャーを入れ忘れると、持ち手が脱落するおそれがあります。
●持ち手交換後、使用前に持ち手のゆるみがないか、確認してください。

部品交換②

エッジガード交換

ブラインドリベット　底面　　：φ4.8　長さ29.7mmを2本使用します
側面(大)：φ4.8　長さ29.7mmを2本使用します
側面(小)：φ4.8　長さ21.3mmを2本使用します



エッジガードを固定している
ブラインドリベットを、ドリルにて
全てはずして（4箇所）
新品と交換してください

ワッシャーを入れてから
リベットを打ってください
ワッシャー仕様
内径φ5.3　外径φ10
厚さ1.2mm

リベット径が太いので
大変な力を要します。
安定した状態で
作業を行ってください

ズレ防止ゴム交換

ズレ防止ゴムがメクレてきた場合は
早急に交換してください

粘着剤が残った場合は
ラッカー薄め液などで
キレイに拭き取ってください

接着面をキレイにした後、
粘着保護シートを少しだけ
はがして位置を合わせてください

位置合わせて、
残りの粘着保護シートを
剥がしていっきに
貼り付けてください

貼り付け後は、全体的に
押さえつけてしっかりと
接着させてください

【注意】
接着力が低下してしまうので、
粘着面を手で触れないでください

貼り付け後、接着力を得るため
２４時間経過してから
使用してください

反射シール交換

上面反射シールを交換するときは
ネジをはずしてください

貼り付ける面は砂やホコリを
落としてキレイにしてから
貼り付けてください

ネジは、手で触れて痛い場合、
新しいものと交換してください

ネジ仕様
皿タッピンネジ
呼び径3.0×L10

部品交換③

サンディングペーパー交換

全体的に汚れや剥がれが目立つ場合には交換をおすすめします

端からゆっくりと剥がしてください。
剥がれにくいときは、ドライヤーで
あたためると剥がしやすくなります

全部剥がしたあと、ラッカー薄め液で
貼り付け面をキレイに拭いてください

糊残りがひどいときは、
スクレーパーで削ぎ
落としてください

粘着保護シートの端を5cm程度めくって
本体の端と合わせて貼り付けてください

位置あわせをし、貼り付けたら
さらに20cm程度保護シートを
めくって、まっすぐになるよう
貼り付けてください

粘着保護シートを10cmほど残して
剥がしてください

少し強めに張った状態で
本体と平行にいっきに
貼り付けてください

貼り付けた面をしっかりと
手で押さえつけてください

残りの保護シートをめくって
貼り付けてください

走行面に浮き上がりがあるときは、
気泡が入っていますので、
カッターなどで小さな切込みを
入れて空気をぬいてください

全体的な外観を検査してください。
はみ出した部分は、切り落としてください

【注意】
接着力が低下してしまうので、
粘着面を手で触れないでください

貼り付け後、接着力を得るため
24時間経過してから
使用してください

【注意】
●接着強度が弱くなりますので、一度剥がしたものは再利用しないでください

部品交換④

品質表示シール交換

品質表示が読めなくなったものや、キズがひどいものは交換してください

ドライヤーなどの温風を当てて、
接着力を弱めます

端からゆっくりと剥がしてください。
粘着が残った場合は、
ラッカー薄め液で拭いてください

新品の品質表示シールを
元の場所に貼り付けてください

反射シール交換

キズが大きいものや、剥がれてきたものは交換してください

端からゆっくりと剥がしてください

貼り付ける面をきれいにしてから
シールを貼ってください

【資料】　それぞれの取扱説明書に従って作業をおこなってください

金属用パテ	セメダイン　エポキシパテ金属用
カラースプレー	アサヒペン　水性多用途スプレー　シルバー（ラッカーエナメル調高光沢タイプ） カンペハピオ　水性スプレーHG　つや消しとうめい カンペハピオ　ラッカースプレーHG　つや消しブラック
ラッカー薄め液	カンペハピオ　カンペ徳用ラッカー薄め液
瞬間接着剤	アロンアルファ　一般用瞬間
砂	細かい砂使用
洗剤	花王　キッチンマジックリン
消毒	除菌アルコールスプレー 次亜塩素酸ナトリウム１０％溶液

上記アイテムはホームセンター・薬局・薬店でお買い求めください
交換部品はリッチェルからの支給品を使用してください

部材名	イラスト	上代	発注単位	備考
持ち手		300円	1個	
走行面		1,200円	1本分	ブラインドリベット（別売り）
ズレ防止ゴム		500円	1本分 （長1個 短1個）	
エッジガード		1,000円	1本分 （大2個 小2個）	反射シール付き ブラインドリベット（別売り）
ワンタッチレバー		1,500円	1個	ブラインドリベット（別売り）
ワンタッチレバー先ゴム		200円	10個	
品質表示シール		200円	1枚	

※反射シール、ブラインドリベットの販売は別途お問い合わせください。

取扱説明書

工場出荷時には、ワンタッチスロープの取扱説明書を入れております。
再レンタルする場合は、必ず取扱説明書を入れて下さい。

お問い合わせ先

●このメンテナンスガイドでご不明な点があった場合は、下記までお問い合わせください。

営業課　TEL　076-478-2177　FAX　076-478-2259
お客様相談室　TEL　076-478-2957　FAX　076-478-2259
（受付時間：土日、祝祭日除く平日9：00～17：00）

株式会社　リッチェル
富山県富山市桜木136　〒939-0592
お客様相談室/TEL(076)478-2957
http://www.richell.co.jp/